

トーホーダイト AC731PN

－プレキャストコンクリート用エポキシ樹脂接着剤－



トーホーダイト AC731PN は、『PCウェル工法』用
に開発したエポキシ樹脂接着剤です。

グリース状を呈しているため壁面等立ち上がり部
の施工においてダレが生じず、はみ出した接着剤
の除去が簡単に出来ます。

1973 年に製品化し、改良を重ね、同工法で 50 年
の実績があります。

特 長

- プレキャストブロックを強固に接着します。又、作業性に優れています。
- 立ち上がり部等の施工において、3mm の厚さでもダレを生じません。

用 途

- 1.『PCウェル工法』プレキャストブロックの接着。
- 2.各種プレキャストコンクリート構造物の接着

性 状

項 目		単位	製品規格		試験方法
			AC731PN (春・夏・秋用)	AC731PWN (冬用)	
主成分	主 剤	—	エポキシ樹脂		—
	硬化剤	—	変性脂肪族ポリアミン		
外 観	主 剤	—	白色パテ状		目視
	硬化剤	—	灰色パテ状		
混合重量比(主剤:硬化剤)		—	2 : 1		—
粘度		mPa・s	100,000 以下		JIS K 6833-1
可使時間		時間	2 以上(23℃)	2 以上(10℃)	JSCE-H 101
ダレ最小厚さ		mm	0.3 以上		

施工例



PCウェルブロックの接着



プレキャストブロックの接着

性能

項目	単位	製品規格		試験方法
		AC731PN (春・夏・秋用)	AC731PWN (冬用)	
密度	g/cm ³	1.1 ~ 1.7		JIS K 7112
引張強さ	N/mm ²	12.5 以上		JIS K 7161-1、7161-2
圧縮強さ	N/mm ²	50.0 以上		JIS K 7181
引張せん断接着強さ	N/mm ²	12.5 以上		JIS K 6850
接着強さ	N/mm ²	6.0 以上		JIS A 6024

23℃7日間養生、23℃試験。数値及び組成内容は変更することがあります。

製品規格はPCウェル工法 施工マニュアル(2023年4月)の接着剤の規格に準ずる。

標準使用量

接着剤の使用量 1.6~3.2 kg/m²

荷 姿

トーホーダイトAC731PN、AC731PWN :

10kg セット(主剤:6.67kg/缶、硬化剤 3.33kg/缶)

3kg セット(主剤:2kg/缶、硬化剤 1kg/缶)

使用上の注意

1. 製品を使用する前に安全データシート(SDS)をご参照下さい。
2. 主剤、硬化剤は秤を用いて正確に計量し、十分に混合して使用して下さい。
3. 低温(5℃未満)時や雨天で施工する場合は、硬化不良や接着不良の原因となりやすいので、施工の際は十分ご注意下さい。
4. 製品の保管は直射日光の当たらない場所にて保管してください。
5. 主剤、硬化剤は個人の体質により皮膚等に付着するとかぶれやアレルギー反応が起こる恐れがありますので、保護手袋、保護眼鏡を着用して取り扱ってください。



株式会社東邦アーステック

<http://www.tohoearthtech.co.jp>

建設事業本部 〒160-0022 東京都新宿区新宿 2 丁目 13-10 武蔵野ビル
(設計・工事) TEL 03-5367-2661(代) FAX 03-5367-2666

トーホーダイト工場 〒950-1123 新潟市西区黒島 1450
(開発・製造・販売) TEL 025-377-2711(代) FAX 025-377-6820



(新潟 トーホーダイト開発製造の認証登録)